

秋芳地域の新しい拠点づくりを考える 市民ワークショップ

第2回

日 時： 令和 2 年 1/18(土) 14:00~16:30

場 所： 秋吉公民館 大会議室

－テーマ－

- ・第1回市民ワークショップを振り返ります。
- ・新しい拠点が備えるべき基本要素について確認し、空間の関係図を考えます。
- ・建設場所について、検討した内容を説明します。

－プログラム－

14:00

ステップ1: はじめに

- ・あいさつ
- ・建設場所について現在の状況を報告します

14:10

ステップ2: 第2回市民ワークショップの目的と流れを説明します

14:15

ステップ3: 第1回市民ワークショップを振り返ります

- ・第1回市民ワークショップの成果を確認します（資料-1、資料-2、資料-3）

14:30

ステップ4: 第1回市民ワークショップの成果を基に計画チームが整理した、「新しい地域の拠点が備えるべき基本要素」について説明します

- ・第1回市民ワークショップの中で出された意見、ヒアリングで出された意見などを整理して、施設づくりの目標と備えるべき4つの基本要素、目標を実現するために必要な機能、そのために必要な場所・空間、にまとめました。その内容について説明します。(資料-4)
- ・整理したシートに対して、各グループで話し合い、全体の考え方に対する意見、不足している内容、不要な内容等があれば自由に修正して下さい。

14:50

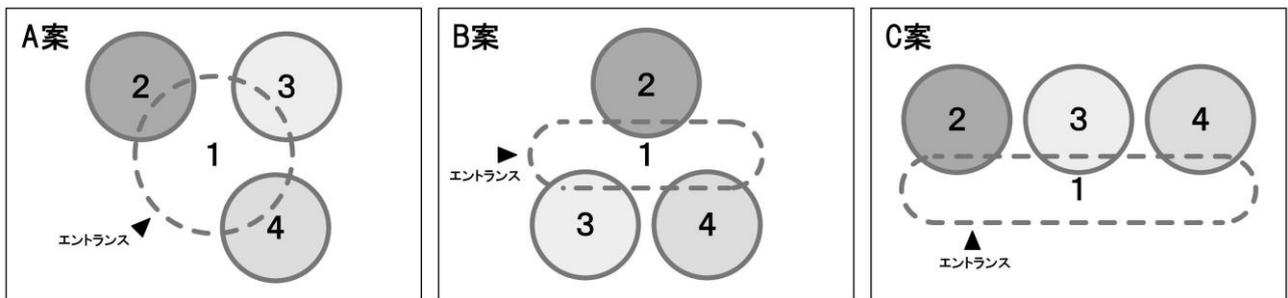
ステップ 5: ステップ4で整理した「必要な場所・空間」について相互の関係を考えながら、「空間の関係図」をつくっていきましょう！

◎作業の前提条件について整理します

- 1) ステップ 4 で、確認した「必要な場所・空間」を基に作業します。
- 2) 建設場所について、検討した内容を説明します。(資料-5)

◎作業の手順について説明します

- 1) 備えるべき4つの要素のつながり方について、大きく3つのタイプを用意しました。各グループで検討し、そのタイプの中からひとつを選んでください。3つ以外の独自の考え方で結構です。



図中の数字は、備えるべき4つの要素を表しています。
1:みんなが気軽に集まる、世代を超えた居場所
2:市民がさまざまな活動を展開する活動の場

3:みんなをつなぐ情報拠点
4:くらしを支える場所

- 2) その台紙の上に色紙の中の必要だと思う空間要素をハサミで切り取り、入口の位置を決め、空間要素相互の関係を考えながら貼付けてください。必要な空間要素がなければ新たに描き加えて下さい。
- 3) ロビー等の共有空間については、マジックで描き加えて、「空間の関係図」を完成させて下さい。

参考までに、計画チームが考えた「空間の関係図」の例を示します。

・グループで考えた「空間の関係図」に特徴を示すタイトルをつけてみましょう！

・グループで考えた「空間の関係図」を全体に発表しましょう！

16:20

ステップ 6: まとめ

- ・今日のまとめと次回のスケジュールを確認します
- ・感想カードを書いて下さい